

みんなで作ろう、愛顔あふれる愛媛県

中村県政【第三ステージ】へ挑戦!

平成31年の年頭に当たり、ご挨拶を申し上げます。

このたび、県民の皆さまの負託を受け、引き続き、県政のかじ取り役を担わせていただくこととなり、自らに課せられた使命と責任の重さに、改めて身の引き締まる思いであります。県政第3ステージとなる今任期においては、まず、「豪雨災害からの創造的復興」に全力で取り組んでまいります。また、「防災・減災対策」「人口減少対策」「地域経済活性化対策」をはじめとした公約の具現化を進めるとともに、東京オリンピック・パラリンピック後の経済情勢、科学・情報技術の進展など、急速な変化が予想される社会の動きに対しても、しっかりと対応していかなければならないと考えています。今後とも、皆さまのご期待に必ず応えるという固い決意をもって、これまでの経験を生かし、挑戦(チャレンジ)、実行(アクション)、現場主義(ボトムアップ)、オール愛媛(チームワーク)の基本姿勢の下、県民の幸せと郷土の発展を最優先に、「愛顔(えがお)あふれる愛媛県」の実現に向け、渾身の力を注いでまいりますので、ご理解とご協力を賜りますようお願いいたします。

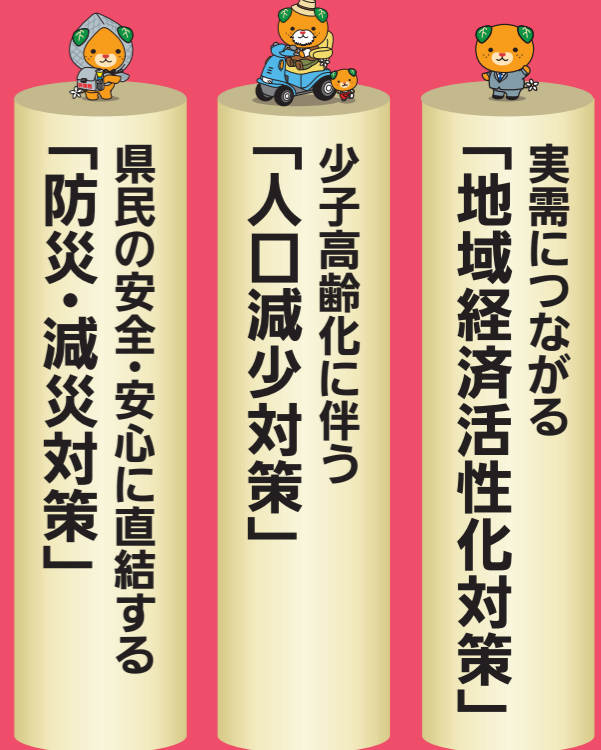
愛媛県知事 中村時広



平成30年7月豪雨災害からの1日も早い復旧・復興を目指してがんばるけん!



豪雨災害からの創造的復興と3つの優先課題



「防災・減災対策」
県民の安全・安心に直結する

「人口減少対策」
少子高齢化に伴う

「地域経済活性化対策」
実需につながる

地方の時代に対する挑戦

これまで、活気ある行政組織の構築と行政マンの育成に取り組み、自主・自立の組織体制づくりを進めてまいりましたが、発展を続ける最新のIT技術を活用しつつ、引き続き地方分権時代に即応した組織づくりを進めます。



- 1 意識改革の実践
- 2 能力・実績に基づく人事制度
- 3 政策立案型組織への転換
- 4 行財政改革
- 5 地方分権の実現
- 6 基礎自治体重視
- 7 最新IT技術等の行政事務への導入
- 8 内部管理事務の外部委託の検討

政策課題への挑戦

これまでの8年間に種をまき、育んできた政策の成果をさらに深化させ、6つの政策課題に取り組み、愛媛の未来を切り拓いていきます。

- 1 雇用、経済に愛顔を
 - 1次産業全体のブランド力向上、県産品の付加価値向上
 - 「スゴ技」「すご味」「すごモノ」「スゴVen.」データベースを活用した営業活動
 - 若年層の就職支援や「ジョブチャレンジU-15」の全県拡大
 - 県内での創業支援の本格化、移住施策展開の拡大 など
- 2 お年寄りや障がい者に愛顔を
 - 県病院と医療機関等が連携した医療提供体制づくりと若手医師の確保
 - 市町等と連携した健康寿命延伸やがん検診受診率の向上
 - 特別支援教育や発達障がい児支援の充実
 - 障がい者の就労支援など自立に向けた支援の充実 など
- 3 子どもたちや女性に愛顔を
 - 子ども医療費無料化取り組みの底上げ、オール愛媛で子育て家庭のサポート体制充実
 - 男女共同参画社会づくりの推進
 - 「えひめこどもの城」「とべ動物園」の魅力向上策推進
 - 県立高校におけるICT教育設備充実や教室へのエアコン設置100% など



- 4 観光に愛顔を
 - 自転車新文化の取り組み拡大
 - オリンピックの事前合宿誘致や開催が決定しているスポーツ大会、国際会議の成功
 - 「えひめさんさん物語」の開催、「いやしの南予・復興イベント(仮称)」の検討
 - デジタルマーケティング手法を駆使したプロモーションの展開 など
- 5 安全・安心に愛顔を
 - 地震・津波・土砂災害防止対策の重点的推進、豪雨災害の検証を踏まえた災害対策
 - 自転車安全利用、暴力団排除の取り組み推進
 - 原子力防災対策の一層の充実・強化
 - 全国1位を目指し防災士の養成加速 など



- 6 地球に愛顔を
 - 子どもたちへの環境教育の充実
 - 再生可能エネルギーの普及
 - 公共交通機関や自転車の利用拡大
 - 県産材の利用促進 など



継続課題への挑戦

長期にわたる全県的課題について、引き続き着実な推進を図ります。

- 1 3つのミッシングリンクの早期解消
- 2 鉄道輸送の高速化
- 3 肱川の治水対策の前倒し実施
- 4 愛媛のプロモーション戦略

見果てぬ夢への挑戦

可能性を信じて、引き続き県民の皆さんと夢を追い求めていきます。

- 1 「プロ野球球団」四国誘致
- 2 愛媛を舞台とする「ドラマ」「映画」の実現

